

大規模データを用いた応用マイクロ実証分析

宮川 大介 教授

Email: damiyak@waseda.jp

1) 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

マイクロデータを用いた実証分析（特に、企業ダイナミクス、取引ネットワーク、金融仲介、金融市場）

2) 指導方針

当研究指導では、企業、金融機関、個人などの単位で計測されたデータ（所謂マイクロデータ）を用いた応用マイクロ実証分析の実施と博士論文の執筆を目的とした指導を行う。一年次では、各人の関心に基づいたリサーチクエスト設定のための文献サーベイとデータの収集に取り組むと共に、分析に当たって必要となる未学習の実証手法について学習指導を行う。二年次以降は、博士論文プロジェクトを継続する。なお、博士論文の執筆に当たっては、国内外の学会での報告及び査読付きジャーナルへの投稿を念頭に置いた指導を行う。

3) 学生に対する要望・その他

STATAやRなどのパッケージを用いた何らかの実証分析の経験を博士論文指導の前提条件とする。マイクロデータを用いた分析であれば博士論文プロジェクトの分野は問わないが、教員の専門分野（企業ダイナミクス、金融仲介、ネットワーク、金融市場）と親和性の有るテーマを歓迎する。博士論文プロジェクトは原則として英文で執筆することとする。